

令和七年度 総会宣言

世界平和や自然災害等への不安が高まる中、心身ともにたくましく生きていく人材の育成には、教育尊重の気運を高め、新しい時代に相応しい教育の充実、向上に努めることが大切である。また、今日の社会保障制度改革の動向を見据えて、会員の福祉の増進に努める必要がある。

この時に当たり、全国連合退職校長会は諸課題について考究し、時宜に応じた意見や提案を発信するなど、各都道府県退職校長会の設立六十周年を迎える連合体としての活動を進めていく。

ここに、総会において、左記事項の実現に尽力することを宣言する。

記

- 一 各都道府県退職校長会との連携並びに各都道府県退職校長会相互の連携を一層密にし 健全な教育世論を喚起し教育の振興に寄与する
- 一 質の高い学校教育を願い 人材確保等教育諸条件の整備・充実を期し その研究協議を深め 政府・関係機関への要望や意見具申を行う
- 一 安心できる社会保障制度の確立のために政府・関係機関に要望を行い 会員の福祉の増進に努める
- 一 「チーム学校」の働き方改革への実効ある支援と地域学校協働活動への参画を通して 家庭や地域の教育・文化の振興に努め 併せて生きがいのある生涯学習を実践する
- 一 会員相互の絆を大切にし 情報の共有や共通理解を図り 校園長会をはじめ関係機関・団体との連携・協力を一層深め 組織の拡充・活性化を着実に進める
- 一 国民こぞって教育の在り方を考える日として 国民の祝日「教育の日」の制定と活動内容の充実を図るために 関係機関や団体とともにその推進に努める
- 一 東日本大震災・原発事故や能登半島地震をはじめとする 自然災害等により被災した地域の復興・創生と教育環境の正常化を 政府や関係機関に求めるとともに 会員の相互扶助と連帯の精神により支援に努める